対談：ポスト3.11 の文学と道元思想
ルース・オゼキを囲んで

Photo by Kris Krug

×

ジェイ・ガーフィールド
哲学者・スミスカレッジ・ハーバード大学教授・京都大学客員教授

吉田恭子
アメリカ文学者
立命館大学教授

ルース・オゼキ
小説家・スミスカレッジ教授
『ある時の物語り』『イヤー・オブ・ミート』他

司会・通訳
出口康夫
哲学者・京都大学教授

2017年5月29日（月）16:30 – 18:30
京大吉田キャンパス総合研究2号棟1階10演習室

使用言語：英語（日本語サマリー有）

問い合わせ先：
大西琢朗（京大・哲学RA）
takuro.onishi@gmail.com

JSPS課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業「グローバル展開プログラム」
道元の思想圏：分析アジア哲学的アプローチ